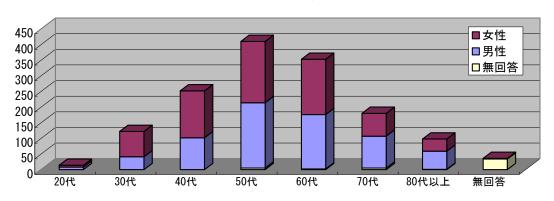
男女共同参画についての意識調査結果

(平成21年5月公表結果より)

回答状況 年齢別、男女別

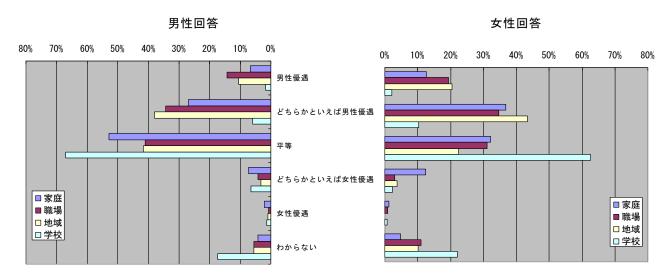
年齢別回答者数



年代別 性別	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答	計
女性	6	81	150	196	177	73	39	2	724
男性	8	41	102	209	174	102	58	0	694
無回答	0	0	0	5	2	5	1	34	47
計	14	122	252	410	353	180	98	36	1, 465

50~60代の男性の方から最も多く回答をいただきました。

問1 あなたは男女の立場について、どのように感じていますか?

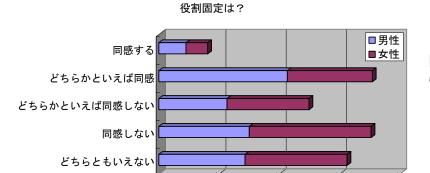


- ・家庭生活では女性より男性の方が平等と感じている人が多く、女性の半数が男性優 遇と感じているようです。
- ・職場では女性も男性も男性優遇が半数を占め平等は女性が3割、男性が4割です。
- ・地域社会では、女性が6割強、男性は5割が男性優遇と感じ、平等は女性が2割、 男性が4割です。
- ・学校教育では、男女とも「平等」が最多でほぼ同数。それ以外は、男女により感じ方が異なっているもののどちらかと言えば全体的に男性が優遇されていると感じているようです。

問2 「男は仕事、女は家庭」という性別による役割の固定についてどう思いますか

400

300

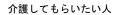


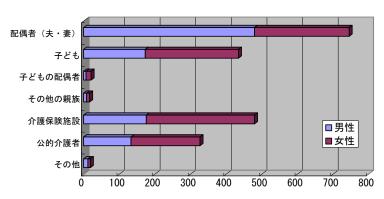
- •「同感」と「どちらかといえば 同感」を合わせれば女性より男 性の方が多いです。
- 「同感しない」「どちらともいえない」が男女と も半数を占めています。
- 同感する人は少数です。

問3 必要になった時、誰に介護してもらいたいですか? (二つまで選んでください)

100

200



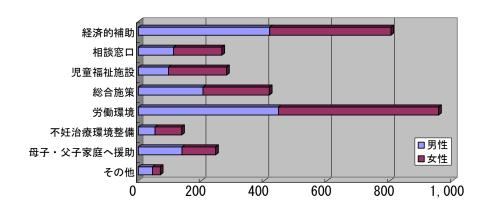


男性は配偶者が圧倒的に多く、女性は子どもや施設を希望する人がほぼ同数です。

その他で介護ロボットと回答され た方がいたのが印象的でした。

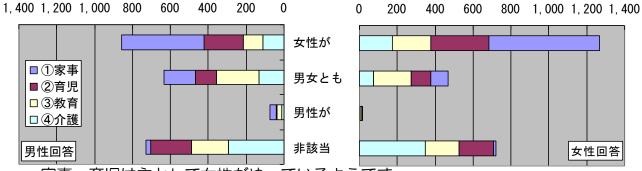
問4 少子化に対し具体案は? (三つまで選択してください)

少子化対策は



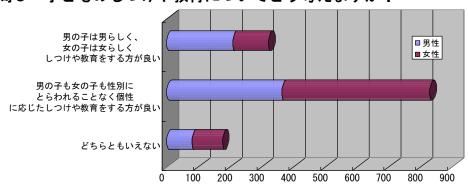
経済的補助と労働環境の整備をあわせると50%を占め男女ほぼ同数で補助と整備を望んでいます。

問5 どちらが次の仕事をしますか?



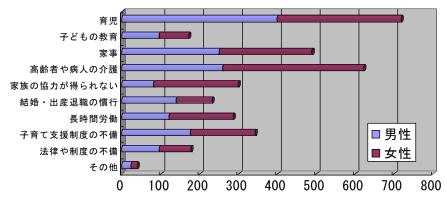
家事・育児は主として女性がやっているようです。 ・・・・・・・・ 出来る人がやるは男性の回答が多くなっています。

問6 子どものしつけや教育についてどう考えますか?



全般的に性別でなく個性に応じたしつけや教育が良いとされています。しかし男性には、男らしく女らしくを選択した人も約 1/3 います。

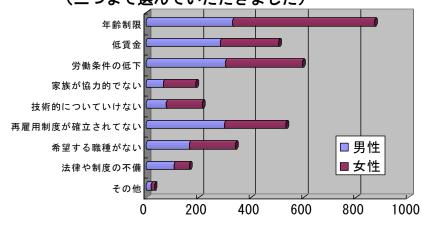
問7 女性が働きつづけるのに支障になることはなんでしょうか? (三つまで選んでいただきました)



育児と介護が半数を占めています。

問8 女性の再就職時に問題になることはなんでしょうか?

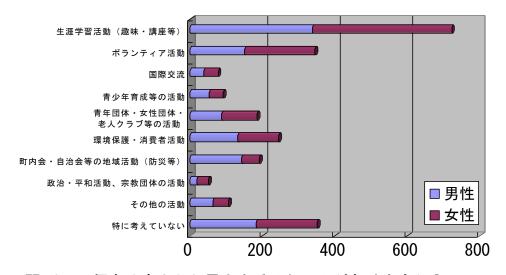
(三つまで選んでいただきました)



女性は、年齢制限が一番の問題 と感じています。(全ての年代 で回答しています。)

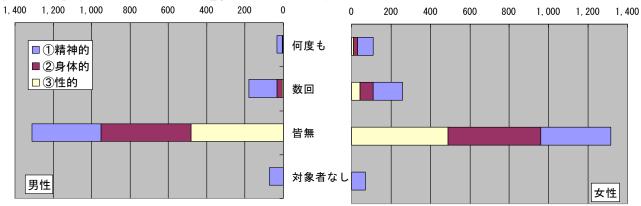
労働条件の低下、再雇用制度が 確立されていない面も多くなっています。

問9 今後どのような生き方や社会活動にチャレンジしたいですか? (三つまで選んでいただきました)



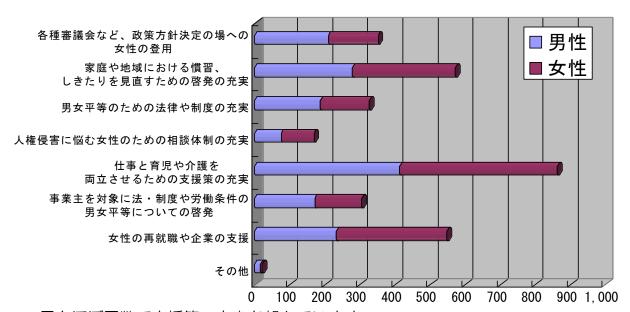
生涯学習活動で趣味や 講座に関心を持ってい る人が、最も多くなっ ています。

問 10 配偶者や恋人から暴力を受けたことがありますか?



何らかの暴力を受けた人は、女性で21%、男性で14%となっています。

問 11 男女共同参画社会を作るのにどんな施策を望みますか? (三つまで選んでいただきました)



男女ほぼ同数で支援策の充実を望んでいます。